

➤ 1時間半でわかる臨床でしか使えない脳卒中リハビリ

半側空間無視の 評価とアプローチ

- ① 半側空間無視とは？
- ② 半側空間無視と注意

- ③ 半側空間無視の評価と予後
- ④ 半側空間無視のアプローチ

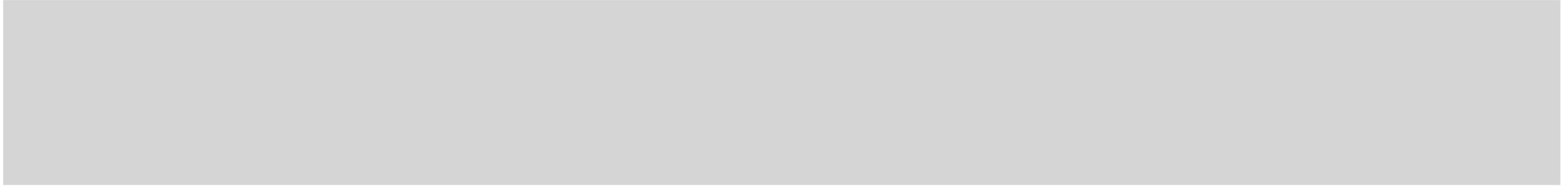
臨床と知識を繋ぐ

脳外臨床大学校



講師：脳外臨床研究会 会長
作業療法士 山本秀一郎

半側空間無視とは？



半側空間無視とは？

半側空間無視とは、大脳半球病巣と反対側の刺激に対して、発見して報告したり、反応したり、その方向を向いたりすることが障害される病態である

半側

主に医療や神経学の分野で使われる用語で、体の片側を指します

空間

実際に物体や人が存在できる広がりや領域。3次元（縦、横、高さ）で表され、生活の中で感覚的に理解できる場所や距離のこと

無視

他者の言葉や行動、存在などに対してないものように反応を示さず、関心を払わないこと

半側空間無視とは？

空間 *物ではない

無視

なにもないように
扱ってしまう

身体に対して
片側



なぜ、無視してしまうのか？

無視

他者の言葉や行動、存在などに対してないものように反応を示さず、関心を払わないこと

半側空間に注意・意識できない障害である

無視の反対は？



注意する・反応する

他者の言葉や行動、存在などに意識をしたり、反応を示し関心を持つこと

半側空間に注意意識できる

どうやって意識を向ける？

意識とは？

意識ってなに？

気づく、**自覚する**、意識を働かせる、気にする

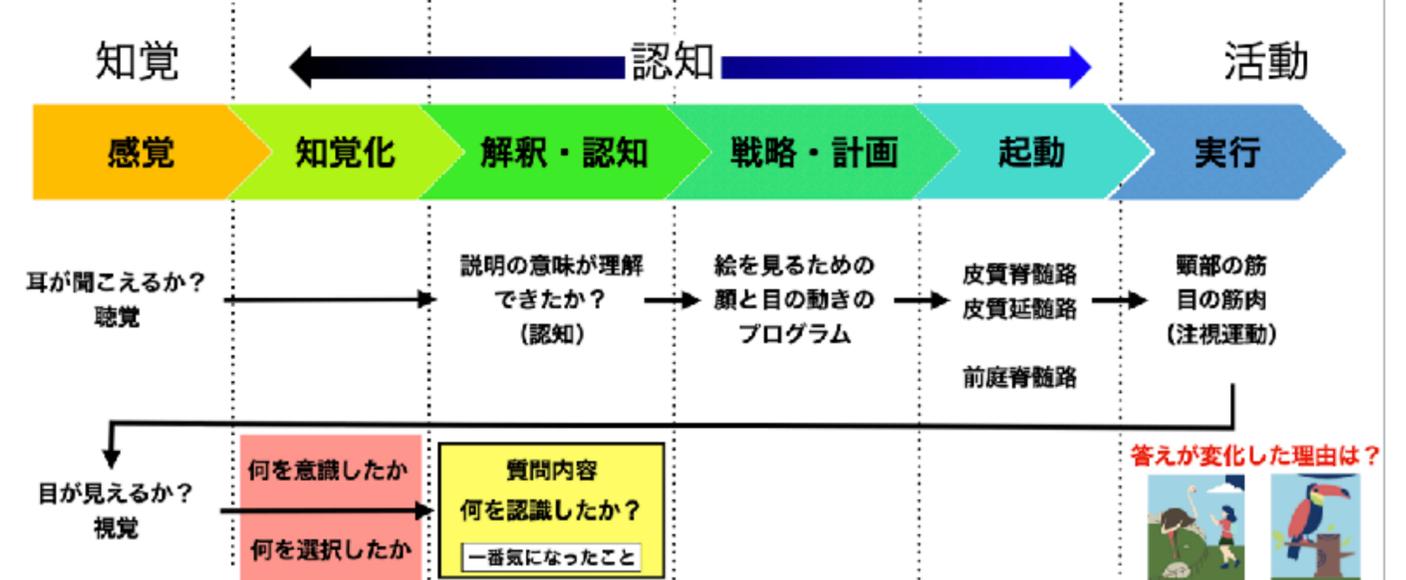
右足の位置は？



大切なことは？

質問が同じなのになぜ違う答え

今回の指示はどこに当てはまる？



一番気になったことを教えてください

LET'S VISIT THE

ZOO



➤ 1時間半でわかる臨床でしか使えない脳卒中リハビリ

注意障害と脳機能 高次脳機能障害との違い

①注意とは

②高次脳機能障害とは

③無意識・意識と注意の関係性

④臨床場面での評価方法

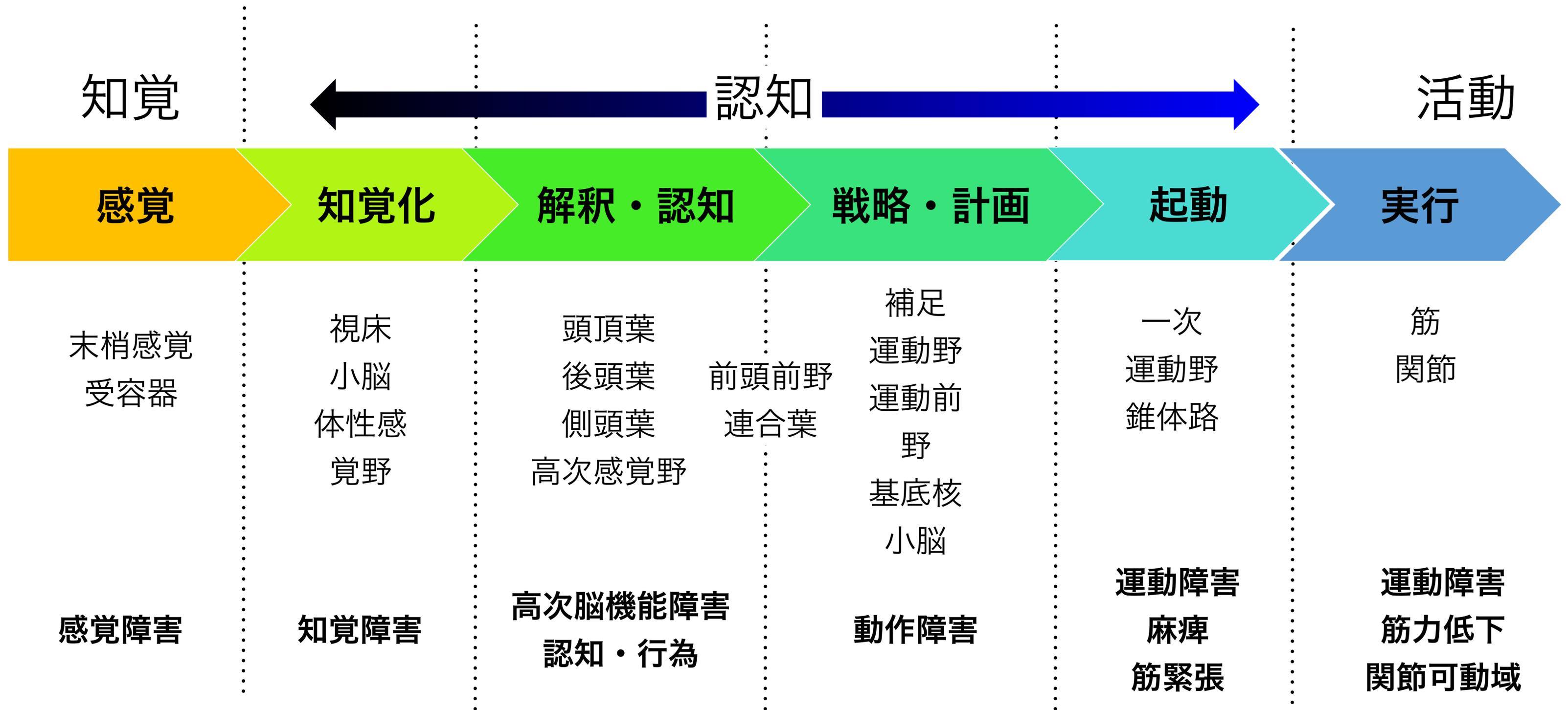
臨床と知識を繋ぐ

脳外臨床大学校

講師：脳外臨床研究会 会長
作業療法士 山本秀一郎

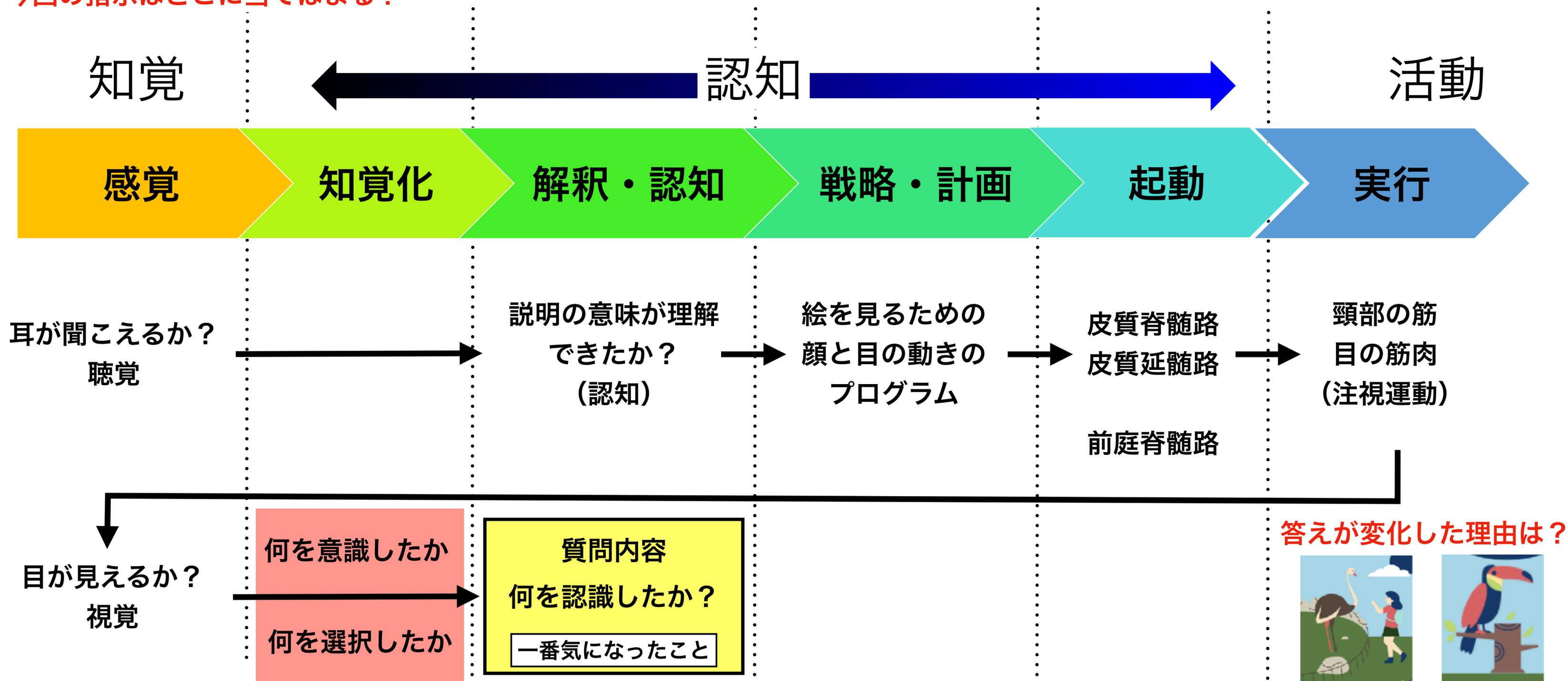


一番気になったことは？



質問が同じなのになぜ違う答え

今回の指示はどこに当てはまる？



どうやって意識を向ける？

無視

他者の言葉や行動、存在などに対してないものように反応を示さず、関心を払わないこと

知覚ができない障害

半側空間に注意・意識
できない障害である

無視の反対は？



注意する・反応する

他者の言葉や行動、存在などに意識をしたり、反応を示し関心を持つこと

半側空間に注意
意識できる

ちなみに

意識できないとどうなる？



聞こえてはいるけど・見えてはいるけど

意識できない
(集中できない)

→注意障害

理解できない
認識できない

行動できない・・・

➤ 1時間半でわかる臨床でしか使えない脳卒中リハビリ

注意障害の4つの分類と 評価チャート

① 注意障害とは？

② 注意障害の4つの分類

③ 注意障害と脳画像

④ 注意障害の評価



脳外臨床大学校

ZOOMセミナー

2024年9月6日 (金)

20:00~21:30



講師：脳外臨床研究会 会長
作業療法士 山本秀一郎

注意散漫・注意障害

情報

視覚情報

集中

歯磨き粉と
歯ブラシに
意識を向ける

行動目的に合わせた情報に
意識を集めることができるか？

目的と違う情報に
意識を集めてしまう・・・

その結果・・・
注意が変わると行動が変わる

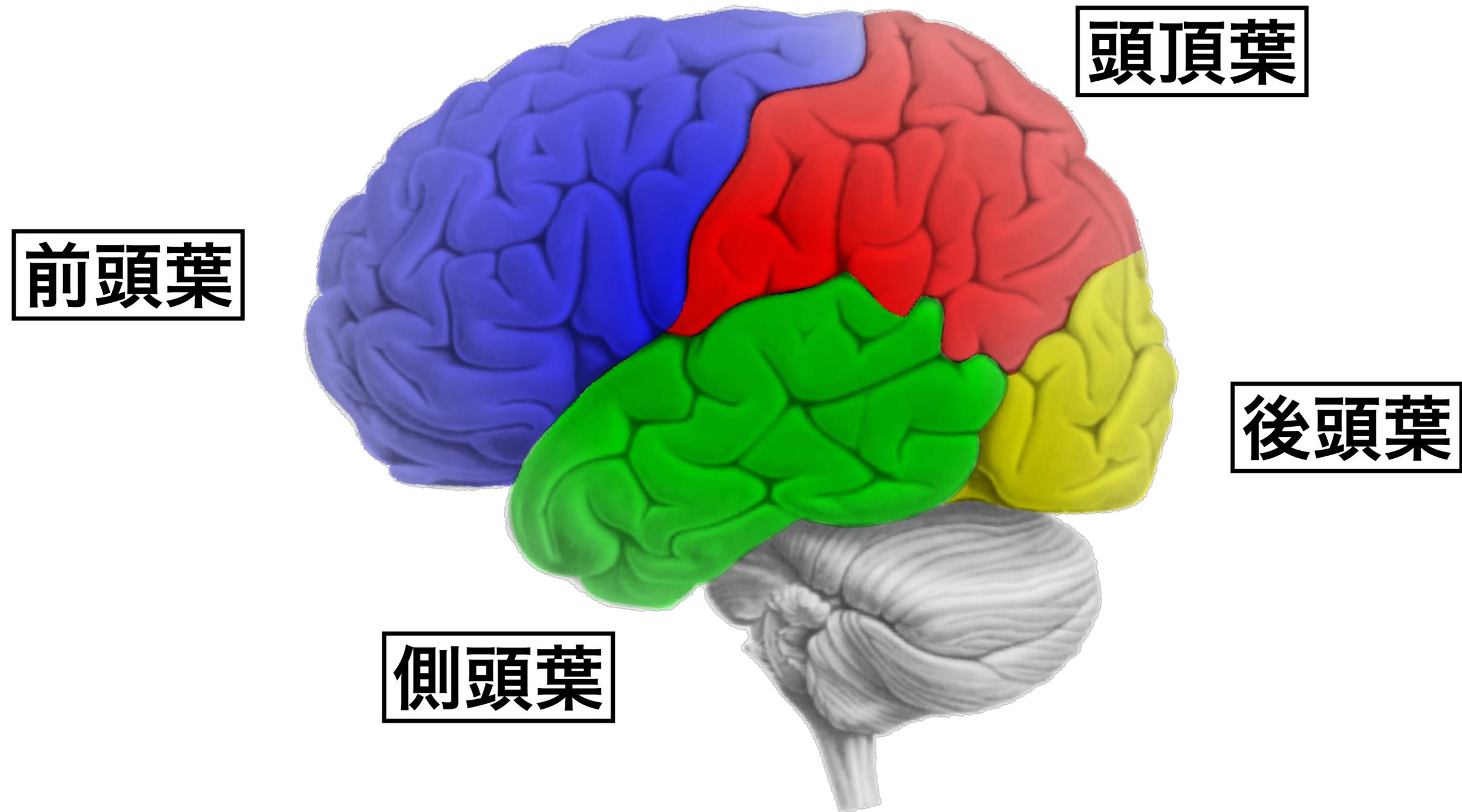
行動の目的

髪の毛を
セットする

歯ブラシ
を取る

目的と違う行動

空間を知覚するためには？



空間を知覚するためには？

頭頂葉・側頭葉で
処理された情報は？

前頭葉

行動の判断

頭頂葉

奥行き・位置情報を認知する



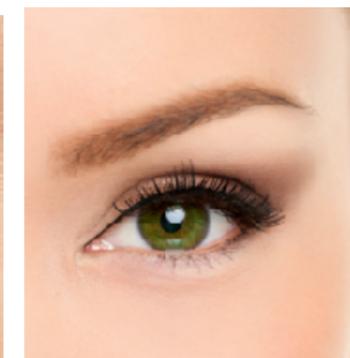
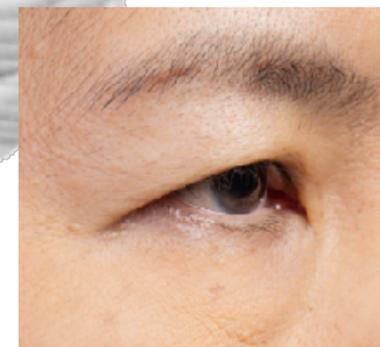
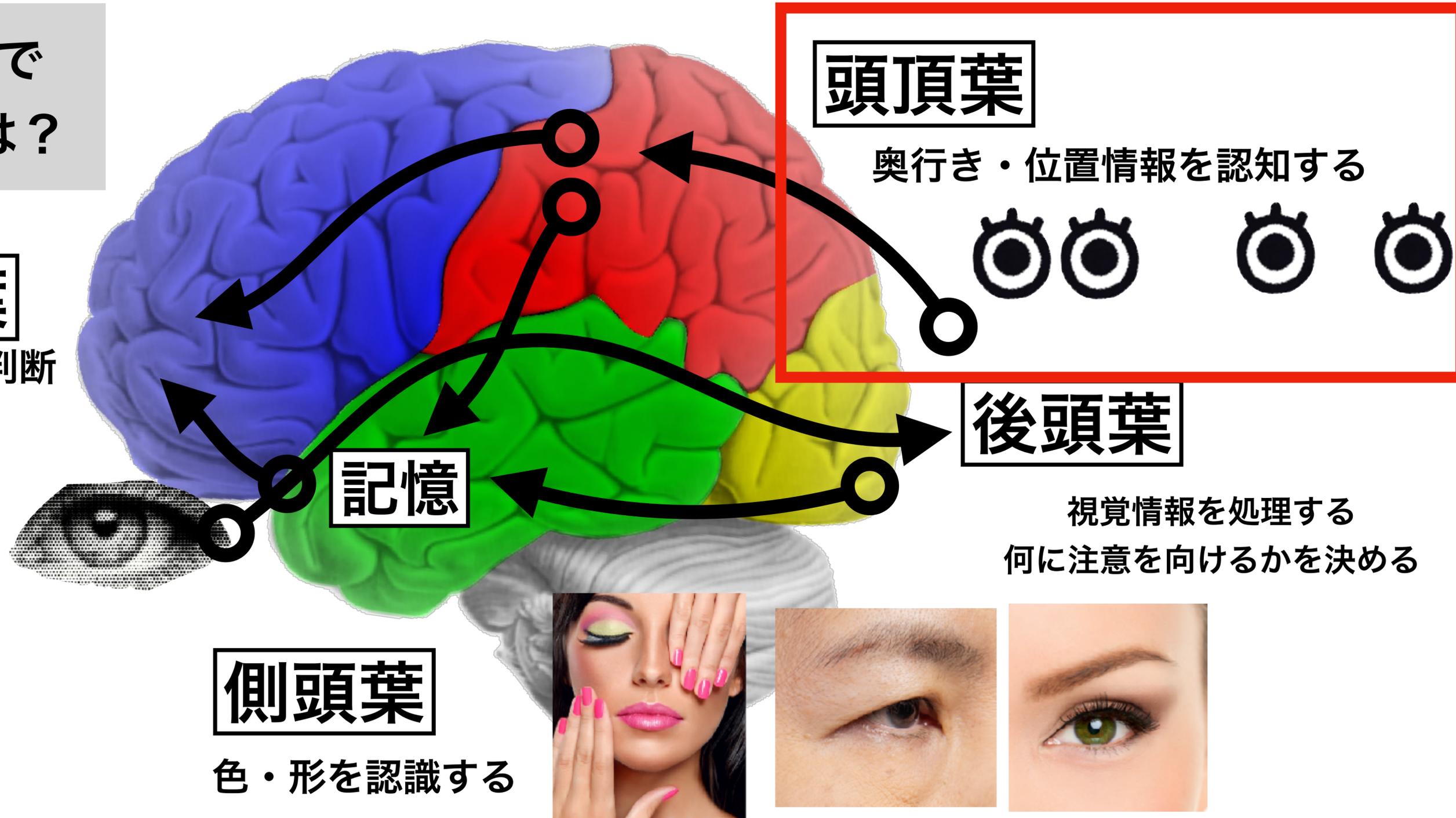
後頭葉

視覚情報を処理する
何に注意を向けるかを定める

側頭葉

色・形を認識する

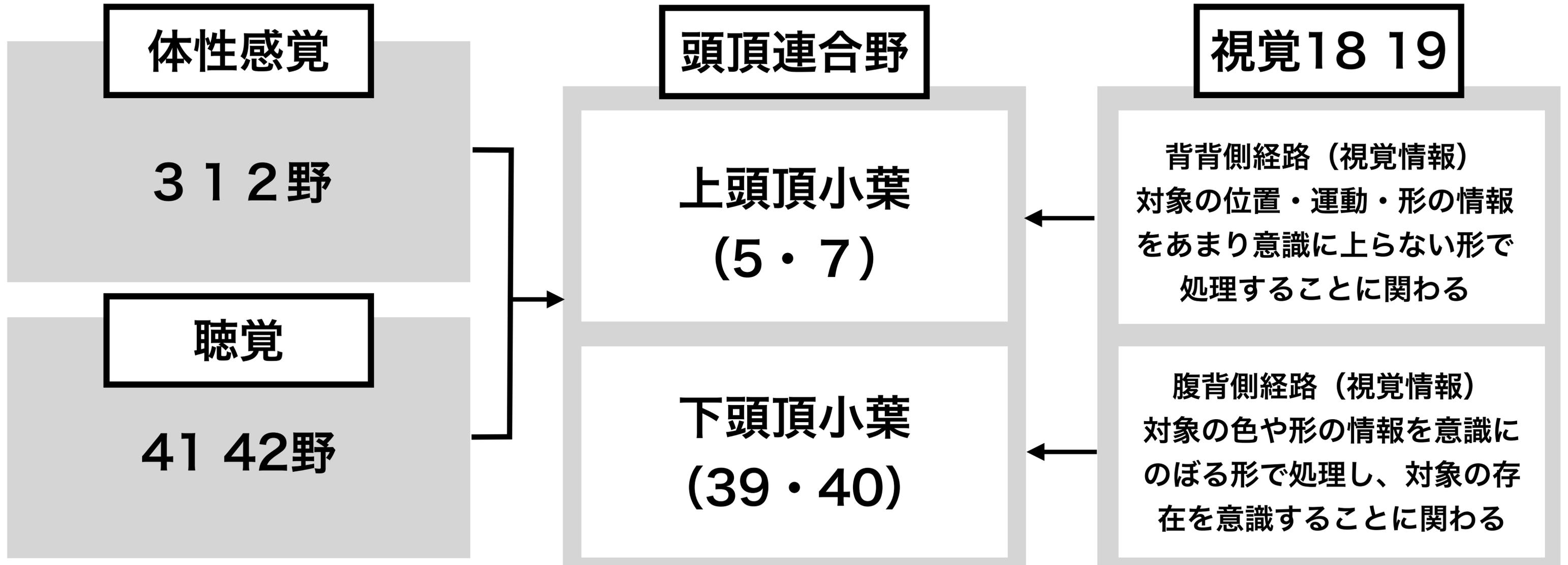
記憶



頭頂葉は何をしているのか？

頭頂葉は何をしているのか？

頭頂葉は異なる感覚モダリティーから感覚情報の統合を行っており、特に空間感覚と指示の決定を担っている



サラダを食べるのにどんな感覚が必要

どこに・どんな状態なのかを知るため

体性感覚主体

⑤接触

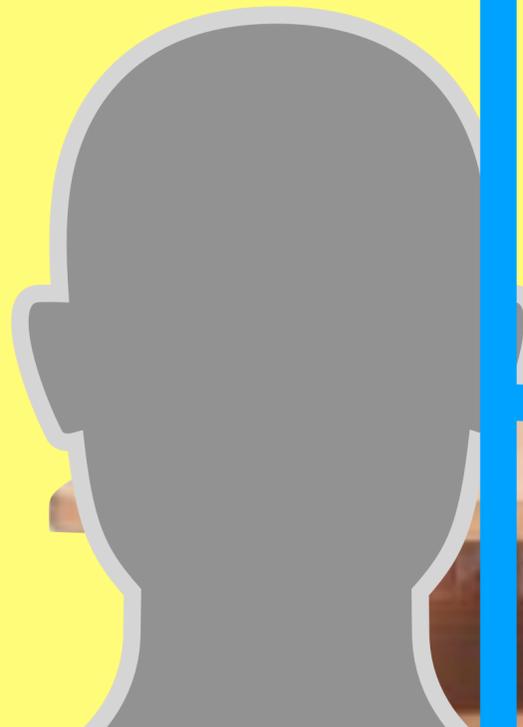
①物体の形

③方向

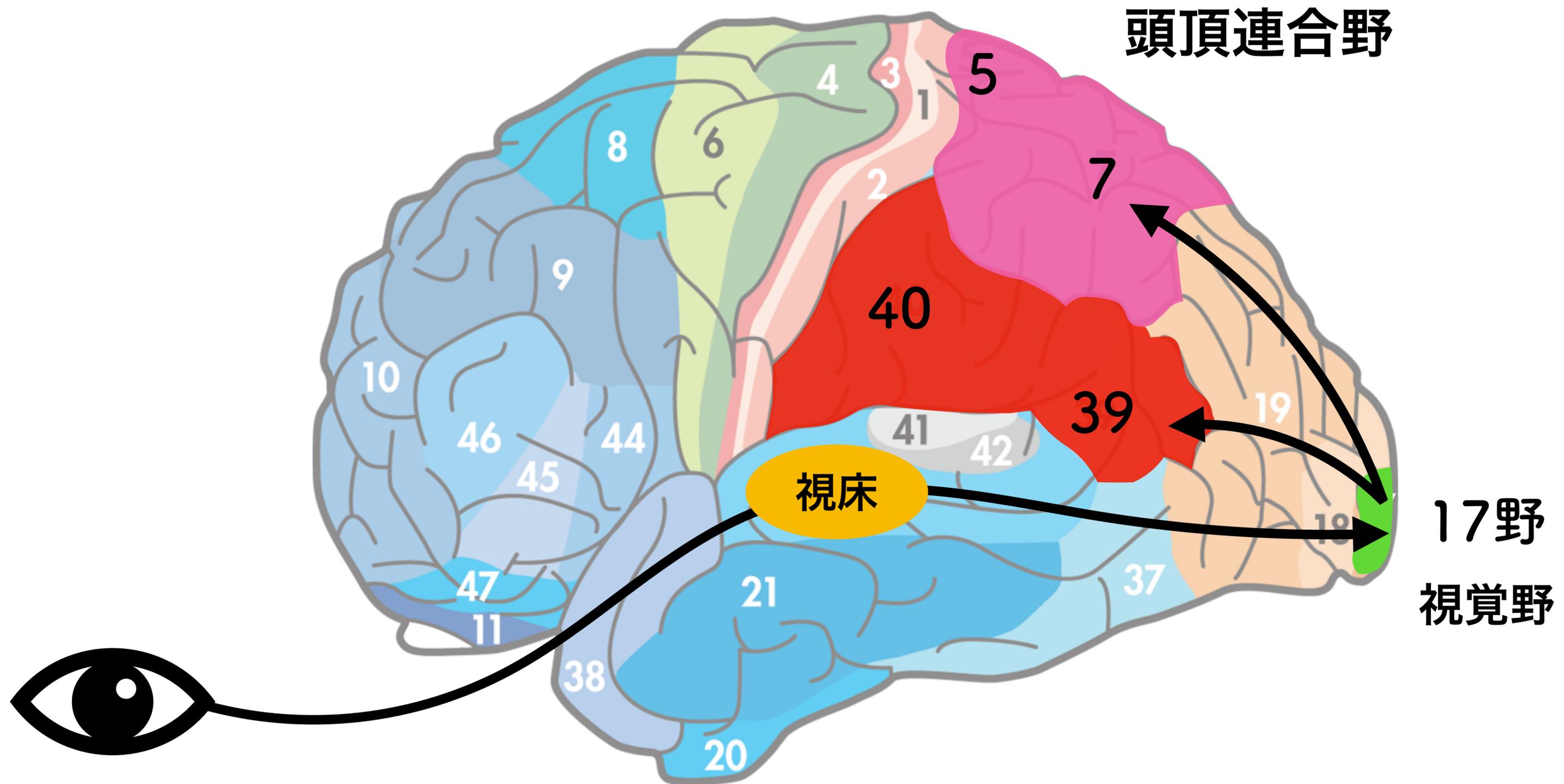
④身体の状態

②物体との距離

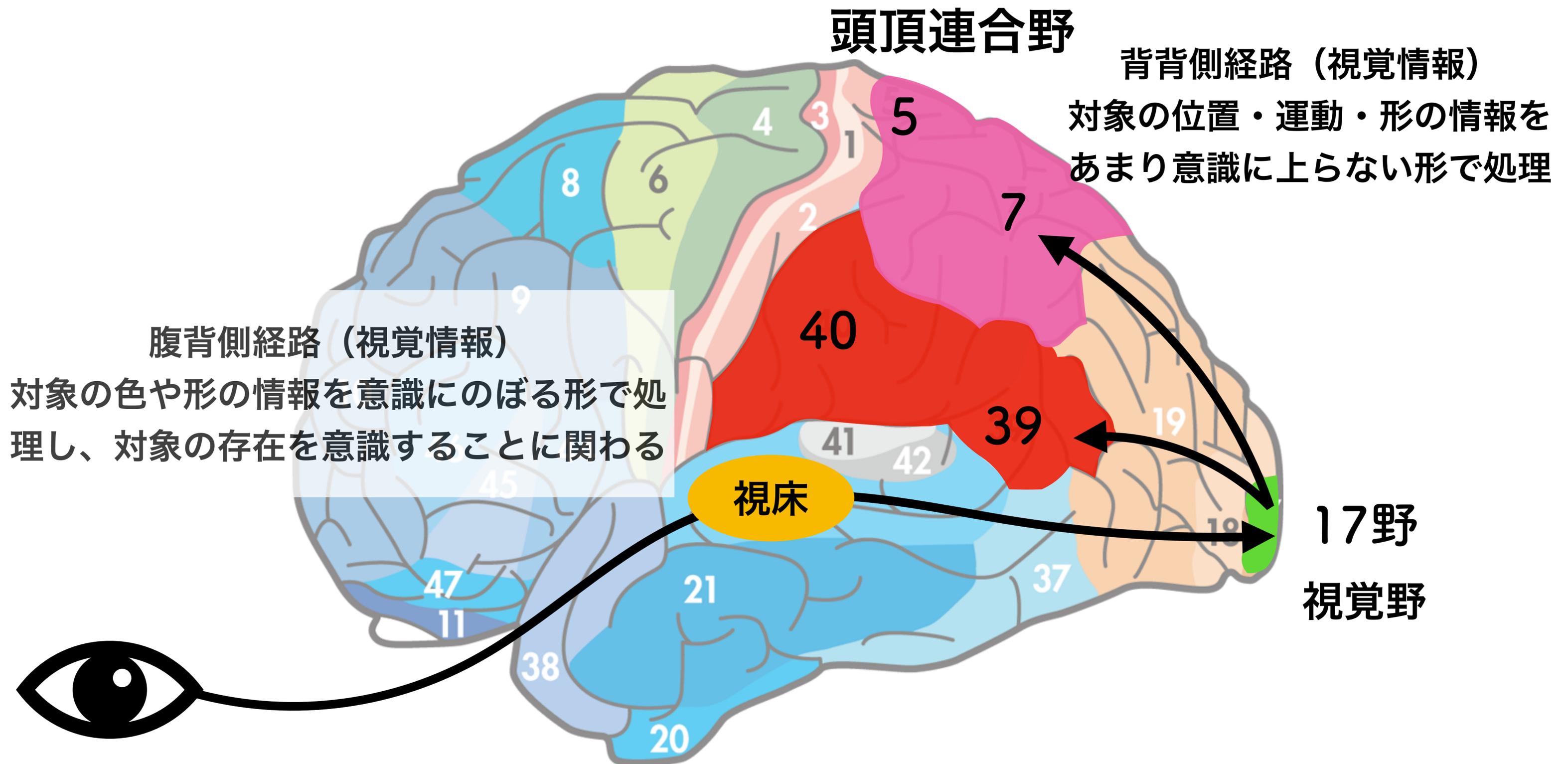
視覚主体



発見して報告したり，反応したり，その方向を向いたり

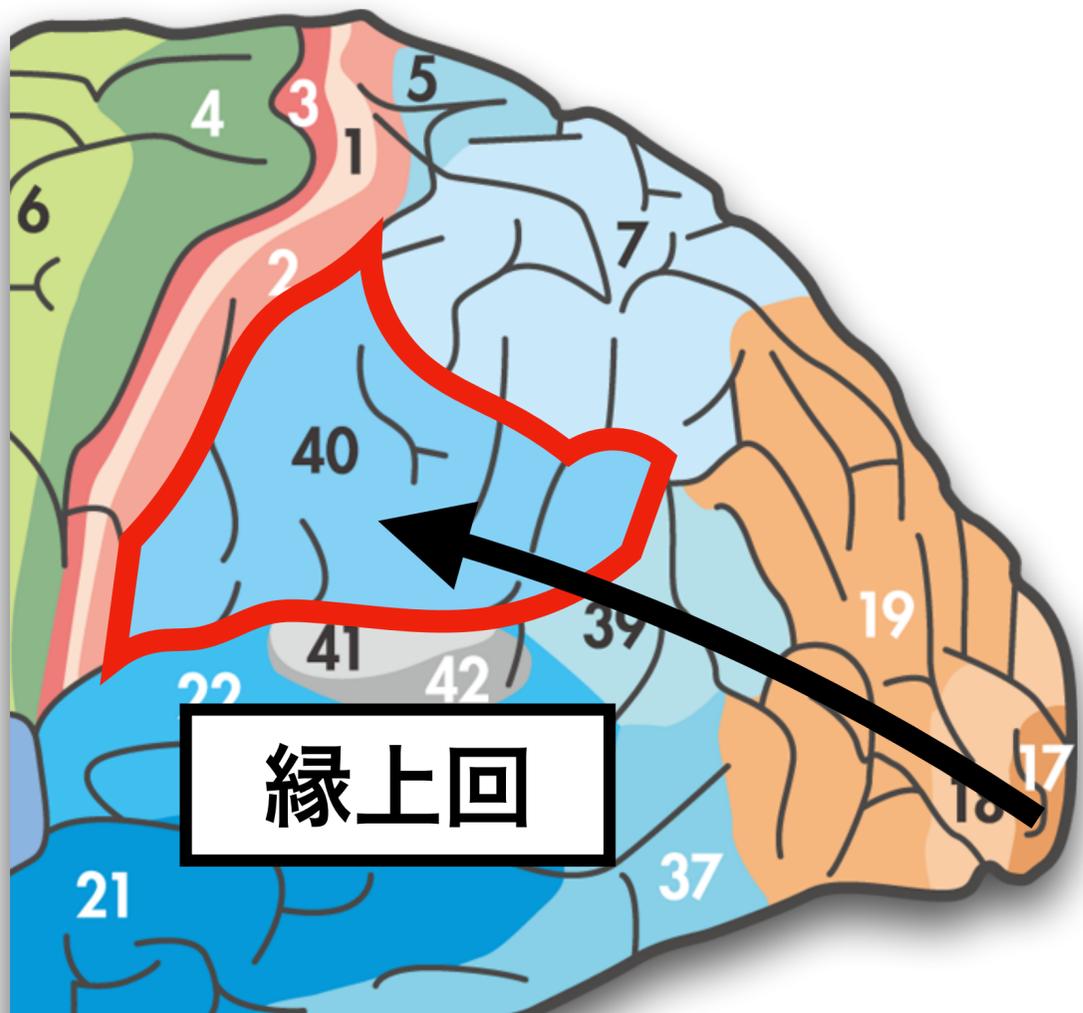


発見して報告したり，反応したり，その方向を向いたり



半側空間無視

半側空間無視とは、大脳半球病巣と反対側の刺激に対して、発見して報告したり、反応したり、その方向を向いたりするなどの空間認知が障害される病態と定義される。



The image shows a photograph of a Japanese meal (17野) with several text boxes overlaid. The text boxes are arranged in two columns, corresponding to the left and right sides of the meal. The left column describes the patient's inability to recognize or report the food on the left side, while the right column describes the patient's ability to recognize and report the food on the right side.

左空間の刺激
17野
腹背側経路
右縁上回障害
空間の認識が出来ない
発見・報告出来ない
半側空間無視

右空間の刺激
17野
腹背側経路
右縁上回
空間の認識

半側空間無視

半側空間無視とは、大脳半球病巣と反対側の刺激に対して、**発見して報告したり、反応したり、その方向を向いたりする**などの空間認知が障害される病態と定義される。

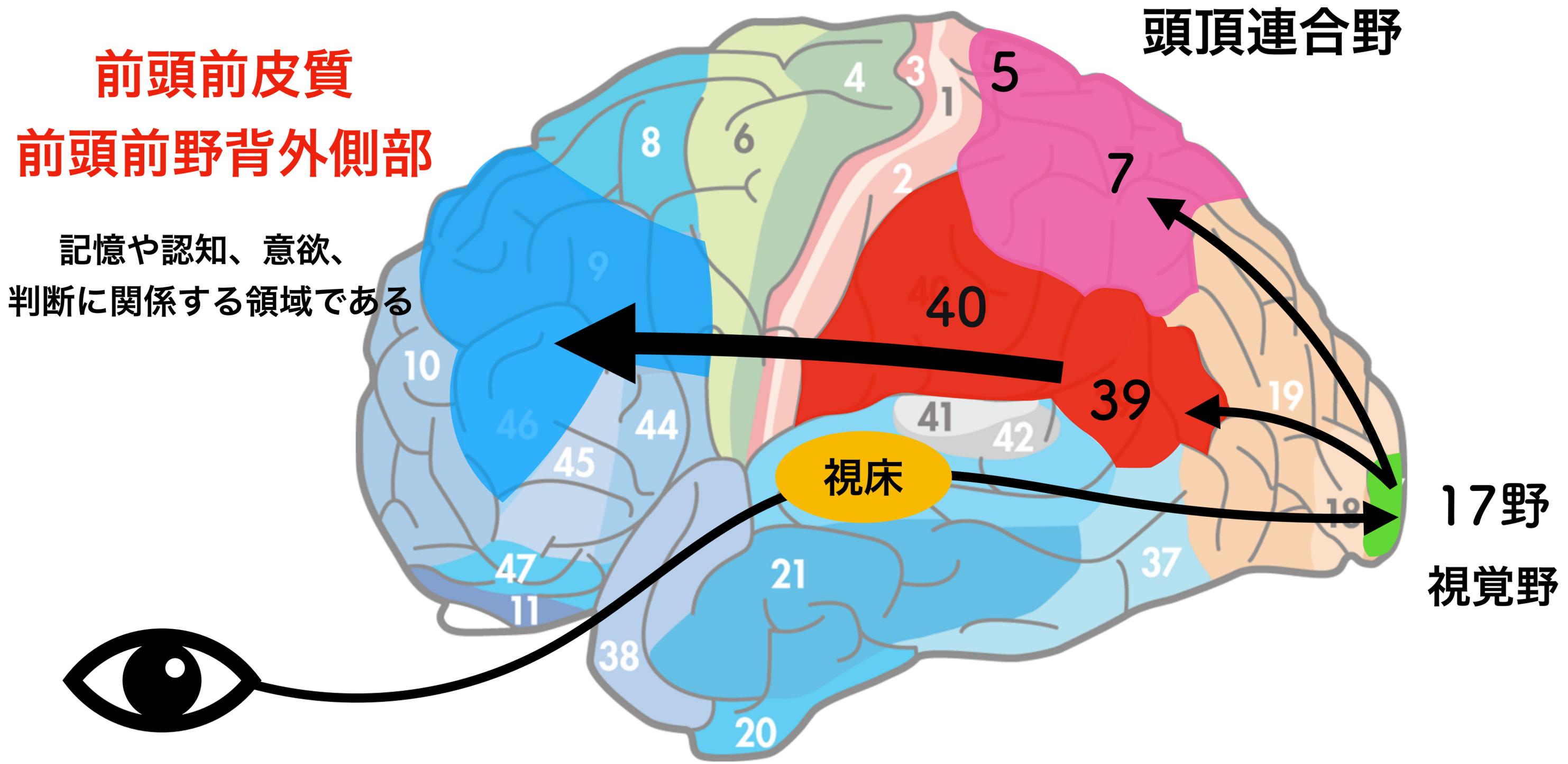
感覚性の要素

線分二等分線

運動性の要素

探索課題

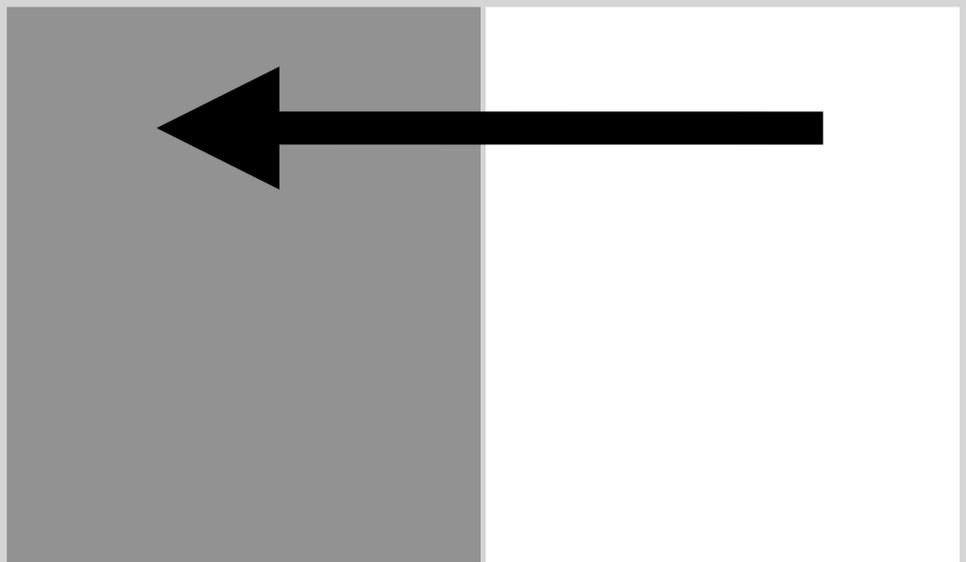
発見して報告したり，**反応したり**，その方向を向いたり



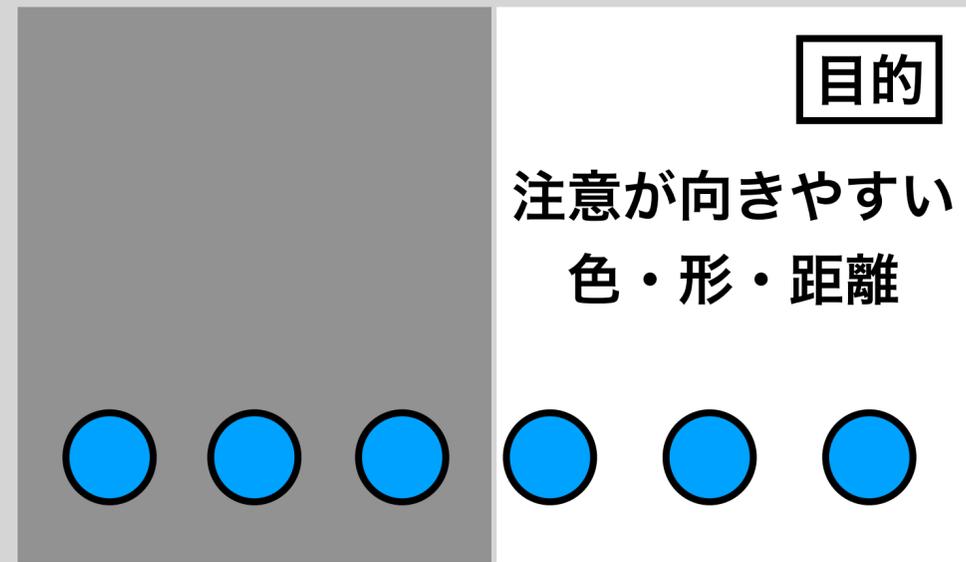
アプローチ

『発見して報告したり』 『反応したり, その方向を向いたり』 する

無視空間で反応・運動



無視空間で知覚・認知



← 移動させていく